



平成 21 年 2 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社日本エム・ディ・エム
代表者名 代表取締役社長 沼田 逸 郎
(コード番号 7600 東証一部)
問 合 せ 先 IR部 棟 近 信 司
(TEL.03-3341-6705)

伊藤忠商事株式会社、株式会社グッドマン及び

センチュリーメディカル株式会社との包括業務提携に関するお知らせ

当社は、平成21年2月25日開催の当社取締役会において、伊藤忠商事株式会社（以下「伊藤忠」という。）、株式会社グッドマン（以下「GMC」という。）及びセンチュリーメディカル株式会社（以下「CMI」という。また当社、伊藤忠、GMC、CMIの全てを「4社」という。）との包括業務提携（以下「本業務提携」という。）に関する契約を締結することに関し下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の目的

本業務提携は、当社、伊藤忠、GMC、CMI 各社の経営資源と機能を基盤とし、各社が相互、3社、または4社の間で協力関係を構築することにより、医療機器分野における各社の事業の発展を促進することを目的として本業務提携を行なうことに合意いたしました。

2. 業務提携の内容

本業務提携により、4社の間で協力関係を構築することにより、医療機器分野における各社の事業の発展を促進することを目的として、以下の事項を骨子として、本業務提携を推進してまいります。

(1) 資産及び設備、インフラ

各社の有する以下の資産、設備やインフラの統合や相互の活用を促進し、効率化を検討する。

① 事務所及び設備

- ② 倉庫・物流センター等保管設備
- ③ 工場及び製造のための設備
- ④ 開発のための実験・検査の設備

(2) 管理業務

各社の有する管理業務体制に関して、共同での運営、統合、集約や相互の活用を促進し、効率化を検討する。

- ① 物流業務
- ② 保険付保・保険管理業務
- ③ 車両管理業務
- ④ リース資産、備品管理業務
- ⑤ その他の管理業務

(3) 営業における協力

各社の取扱商品に関し、他社のネットワークや販売力を活用して販売できると思われる商品を選定の上、相互に協力の上拡販に努める。また、各社の営業活動に関して、教育や販売、展示会、各種セミナーなどに共同で取り組むなど効率化を推進する。

(4) 国内外の新技术や情報

国内外の新技术や情報に関して、各社のネットワークより収集したものを共有化し、相互活用を推進する。また、開発業務において相互の情報や技術の利用を促進し、商品化に対する協力関係を構築する。

(5) 海外展開の相互支援

各社は、海外展開を進める上で、海外市場や薬事情報など各種関連情報を共有化する。また、販売ネットワークについても相互での活用を推進する。

3. 業務提携の相手方の概要

(1) 伊藤忠商事株式会社

- ①本店所在地 大阪府大阪市中央区久太郎町4丁目1番3号
- ②代表者 代表取締役社長 小林 栄三
- ③資本金 202, 241百万円
- ④主な事業内容 総合商社
- ⑤当社との関係 主要株主
- ⑥決算期 3月
- ⑦上場取引所 株式会社大阪証券取引所
株式会社東京証券取引所
株式会社名古屋証券取引所
証券会員制法人福岡証券取引所

(2) 株式会社グッドマン

- | | |
|---------|------------------|
| ①本店所在地 | 愛知県名古屋市名東区藤が丘108 |
| ②代表者 | 代表取締役社長 山本 明 |
| ③資本金 | 8,738百万円 |
| ④主な事業内容 | 医療用具の輸入・開発・製造・販売 |
| ⑤当社との関係 | 該当事項はありません。 |
| ⑥決算期 | 6月 |
| ⑦上場取引所 | 株式会社ジャスダック証券取引所 |

(3) センチュリーメディカル株式会社

- | | |
|---------|-----------------|
| ①本店所在地 | 東京都品川区大崎1丁目6番4号 |
| ②代表者 | 代表取締役社長 星野 彬 |
| ③資本金 | 300百万円 |
| ④主な事業内容 | 医療機器の輸入・販売 |
| ⑤当社との関係 | 該当事項はありません。 |
| ⑥決算期 | 3月 |

4. 業務提携の日程

平成21年2月25日 当社取締役会
本業務提携契約書締結

5. 業績への影響の見通し

この業務提携が、当社平成21年5月期の業績に与える影響は軽微と考えますが、4社は早急に実行プロジェクトチームを立ち上げ、上記業務提携内容の協議を精力的に進めてまいります。

物流体制及びその他業務全般の効率化をより一層推進することが可能となることから、第38期以降の販売費及び一般管理費の圧縮につながるものと見込んでおります。今後の当社業績に与える影響につきましては、明確になり次第開示してまいります。

以 上